

診察の流れ

② レントゲン

4つの角度から足のレントゲン撮影。正面はもちろん、斜めからも。また、うつ伏せになってつま先を立て、真上から親指の付け根の骨を撮影し、外反母趾の診断もします。



4パターンも撮影!

① 触診

安田の足を触診。「足の指を支えている横のアーチがへたれてきて、開帳足気味。それで指が横に広がり、靴に小指が当たっているんです。そのせいで小指に魚の目も」(近藤先生)。



アーチが乱れて開帳足気味です。

③ 靴作り

レントゲンでは大きな問題なし。今回は、小指の当たらない靴作りを体験することに。3人のシューマイスターが型取り、触診、保険適応の説明を行います。靴ができたら、近藤先生のチェックを受け終了。この間約2週間。



足の型をとる

保険適応可能で、インソール約¥9,000~で作れます。外反母趾やタコなどの痛みから守るために、クッション性のある素材を使って保護するので歩くのがラクに。



靴&インソールはこんな感じ!

魚の目はシリコンカバーで対処!

痛みの原因である魚の目は、機械で削り取った後、やわらかいシリコンカバーでおおいます。これで靴に当たらないよう保護。「軽い付け心地なので違和感なし!」(安田)。



向かって右から、義肢装具士の志津野さん、橋本さん。日本に10人ほどしかいないドイツのシューマイスターの資格を持つルッツさん。



私たちが担当します!



あっという間に刷り上がり!

インクをのせた紙の上に台を重ね、そこに足を置き、棒で丁寧に足の輪郭をなぞります。他に、スポンジに足をのせて圧力を確認したり、足を触診したりして、くわしくチェック!

「西洋人に比べ、日本人は靴に対する関心が薄い。だからファッション性重視で足に合っていない靴を履き続け、トラブルが起きるんです。ハイヒールを履く回数をも最小限にするなど、なるべく足に負担がかからない工夫をしてください」

靴外来

近藤光一先生

「両国あしのクリニック」院長。日本整形外科学会専門医。下肢静脈瘤の治療を専門的に行うクリニックとして、日帰りのレーザー治療が評判を呼び、海外から訪れる患者も。



DATA

両国あしのクリニック「靴外来」

東京都墨田区緑 3-17-11

☎ 03-5625-8441

※「靴外来」は木曜9時~11時半。要予約。

小指が靴に当たって痛い!

編集 安田 (46歳)



1年ほど前から、左の小指が靴に当たって痛くなり、持っている靴のほぼすべてが合わなくなる。「歳のせいで、足が変形してきているのかも。外反母趾にならないか心配です」。

医師の診断をもとに 3人の専門家が靴作り

「靴外来」とは、外反母趾や、巻き爪、タコ、魚の目などの不調から足を守るために、足に合った靴やインソールを作る外来です」と、両国あしのクリニック院長の近藤光一先生。

まず近藤先生が足の診察をし、その診断をもとに3人の専門家が足の型取りや当たりどころなどをチェック。足に合った靴を作り出します。外反母趾やタコのせいで歩くのがつらいという人も、この靴ならラクに歩けるそう。

おしり外来

痔の治療など「おしり」の治療専門の外来。女性専用でやっているところもあるので、肛門の出血や血便などで困ったらぜひ。

頭痛外来

内科や脳神経外科などにある「頭痛外来」。頭痛には種類があり自己判断が難しいので、医師の診断を受けるのがオススメ。

枕外来

枕診断士がその人の体に合わせて枕を作ってくれます。全国の「枕難民」が訪れるため、受診は1年待ちという病院も。

物忘れ外来

ただの老化か、若年性認知症か? そんな不安に襲われたら「物忘れ外来」へ。家族にも認知症の気があれば、早めに受診を。

便秘外来

慢性的な便秘は放っておくと悪化しやすいので、病院で適切な治療を受けて根本解決を。「お通じ外来」という名称も。

ほくろ外来

悪性が良性かなど、ほくろの診断してくれる外来。特殊な拡大鏡を使って細かく検査し、治療が必要なほくろかわかります。

「ユニーク外来探し」は ネット検索が便利!

今回紹介した以外にも、さまざまなユニーク外来があるので、インターネットで調べてみて。「貧血 外来」など、症状や病気の名称の後に、「スペースをとり、外来」と打ち込んで

まだある!
「ユニーク外来」
いろいろ
探せばまだある専門外来。
そのほんの一部を紹介します!
あなたの悩みに当てはまる
外来が見つかるかも。